



藤沢記者クラブ各位

藤沢市役所×脱炭素 への挑戦！

～グリーン電力の導入・藤沢市民病院の全LED化～

本市では、2021年（令和3年）2月に「藤沢市気候非常事態宣言」を表明後、2022年（令和4年）3月に「藤沢市環境保全職員率先実行計画」を策定し、本市が一事業者として取り組む目標を「2030年度（令和12年度）における温室効果ガス排出量を2013年度（平成25年度）比で56%削減」としています。

市の施設において、排出量割合の多くを占める電気由来の排出量を削減させるため、これまでPPA事業の導入など、削減目標56%の達成に向けた取組を進めてまいりました。

このたび、排出量が多い藤沢市民病院の電気を、新たにグリーン電力へ切り替えるとともに、蛍光灯を全てLED照明に更新します。また、指定管理施設や低圧施設に対しても、新たに再エネ100%電力へ切り替え、更なる脱炭素化を推進いたします。

1 藤沢市民病院における脱炭素の推進

（1）グリーン電力の導入

＜電力供給事業者＞ 東京電力エナジーパートナー株式会社

＜電力供給開始日＞ 2025年（令和7年）4月1日

（2）蛍光灯の全LED化

＜LED照明更新数量＞

5,798本（2025年度（令和7年度）上半期工事完了予定）



2 指定管理施設・低圧施設におけるグリーン電力の導入

＜指定管理施設＞ 運動施設等4施設

（秩父宮記念体育館、石名坂温水プール、秋葉台運動施設事務所、鵜沼運動施設事務所）

＜低圧施設＞ 公衆便所8施設

（六会日大前駅東口、奥津宮、江の島、片瀬東浜、竜野ヶ岡、藤沢駅北口、辻堂駅南口、長後駅西口）

3 温室効果ガス排出量削減見込量

5,889 t-CO₂ （基準年度比△42.0%）

*この資料に関する問い合わせ先

（藤沢市環境保全職員率先実行計画について）
藤沢市役所 環境部 ゼロカーボン推進課
担当： 木下、石田、青島
内線： 3321
直通： 0466(50)8282

（藤沢市民病院の再エネ切替え・LED化について）
藤沢市民病院 病院総務課
担当： 細谷、野神
内線： 6651
直通： 0466(25)3111